

論陽發碁困

第120問題

最も困難な問題

今まで未解決

または3人の
アマチュア
によって多分
解決されてか



目次 (2009年)

1. この問題がについて実際にある何。	5
2. ハイライト- 私達のキー結果	9
3. 主要な道	19
4. 質問	31
5. 変化 (有名な源から)	37
新しい変化 (有名な源で見つけられなくて)	
6. 第2放り込み	73
7. 戦場を去ること (I)	99
8. 戦場を去ること (II) (おそらく黒のためのゲームに勝つ手の研究を含んで)	113
9. タイム - 区別する何がアマチュアと専門家の間で (またはそれらを一緒に結合するか)	135

第一面:

”格子”

ヤルシヨウレデッカー・カリンの生け花

草月流

雅号:”美風”



BABEL FISH

の日本語への英語からの翻訳

私達はあらゆる間違いを謝ります

2009年の版:

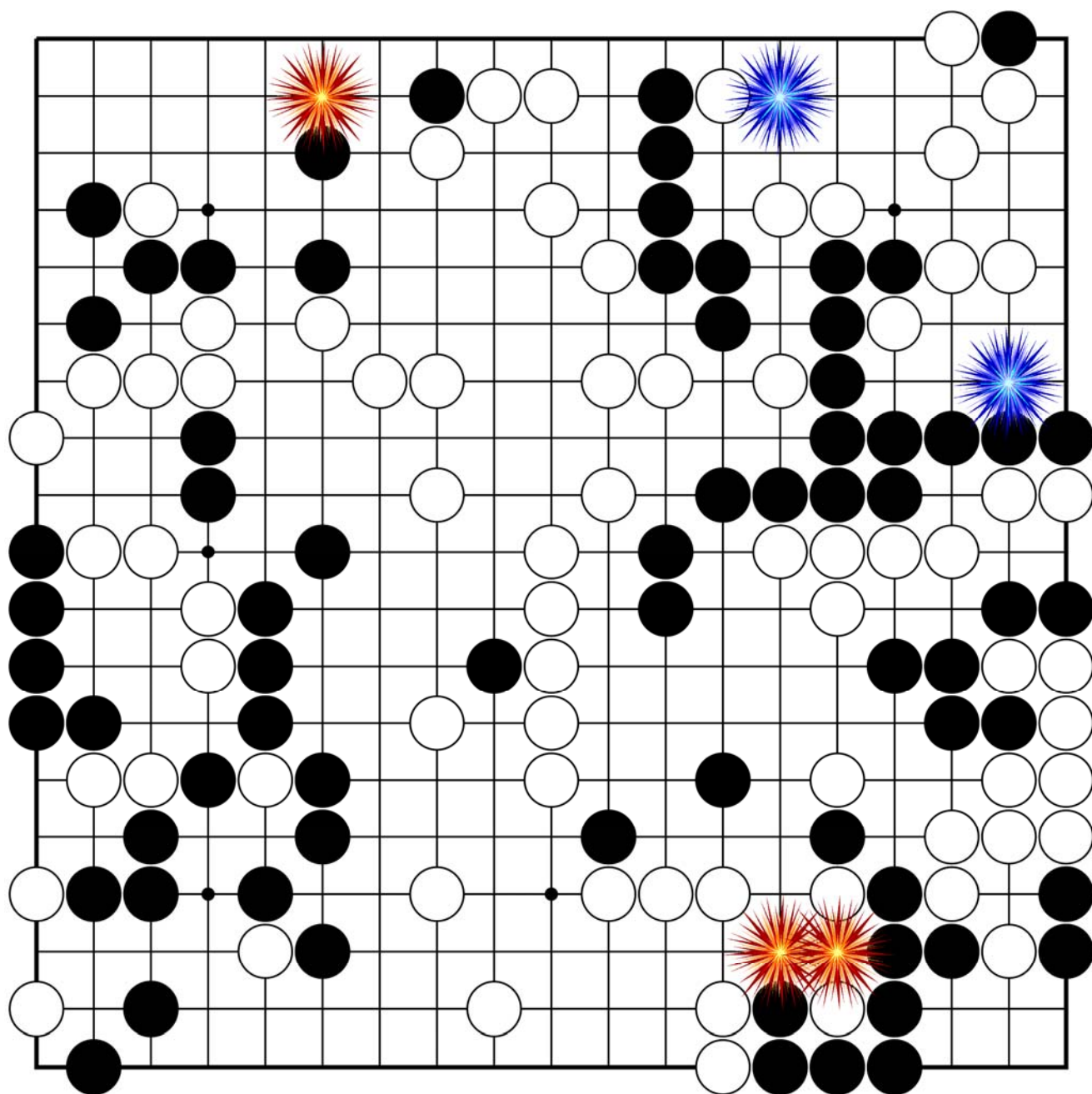
第1章『この問題がについて実際にある何』、
第2章『ハイライト-私達のキー結果』、
第9章『タイム』は加えられた。

主要な内容は第8章『戦場を去ること(II)』
は加えられた。

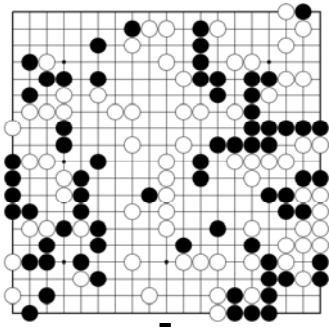
第2章だけ翻訳された。

囲碁發陽論第120問題

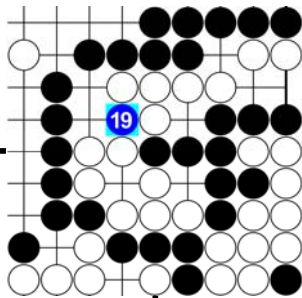
ハイライト- 私達のキー結果



勝つために黒番



勝つために黒番

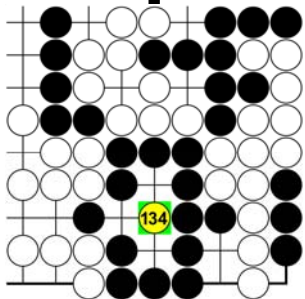


黒 + 3

公式の解決 *

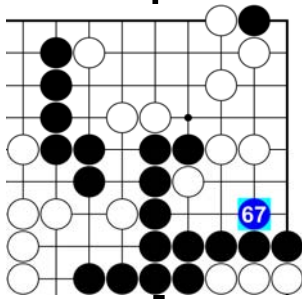
第2放り込み **

可能か。



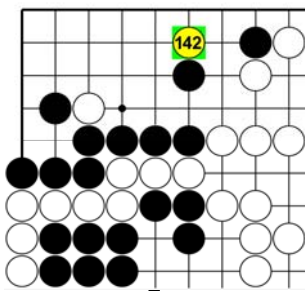
ジョアキムの置き *

白 + 1



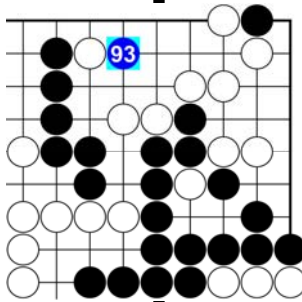
悪形手 **

黒 + 1 ?



山田晋次4段プロのツケ *

白 + 2



ハサミツケ **

黒 + 2 ?

*) 結果はプロによって承認した

***) ある変化だけプロによって点検した

この文書

この文書は私達の調査の間により大きくなった。多分それは今非常に複雑なようである。そして多分全構造を見ることは困難である。しかし一般的なデザイン変更はたくさんの努力および時間を要する。従って私達は文書の始めに概要を加えることにした。それは歴史的順序で私達の研究のハイライトそしてキー結果を含んでいる。

概観

3. 主要な道 19

両側の最も強い演劇との順序; それはプロによって承認される。それはメインパート・ジョアキムが見つけるキー手そのあとで白の勝利をゲーム含んでいる。
4. 質問 31

ある質問はジョアキムとの議論の間にこの小冊子を書いている間起こった。
5. 変化 (有名な源から) 37

源で見つけられる主要な道のための変化のほとんどを含んでいる。私達は読者のために有用かもしれないある付加的な変化を加えた。
6. 第2放り込み 73

源は黒のための有害以後終える攻め合いを述べる。私達は共通の攻め合い変化によって行ったが、見つけなかった。
7. 戦場を去ること (I) 99

私達は黒によって勝利のためのドアを再度開けるかもしれない手を捜した。この章は右上隅に悪形手の私の一番最初の考えの後で私達の試みを含める。最後に私達はこの手のタイミングが正しくなかったことを結論を出した。
8. 戦場を去ること (II) 113

(おそらく黒のためのゲームに勝つ手の研究を含んで)

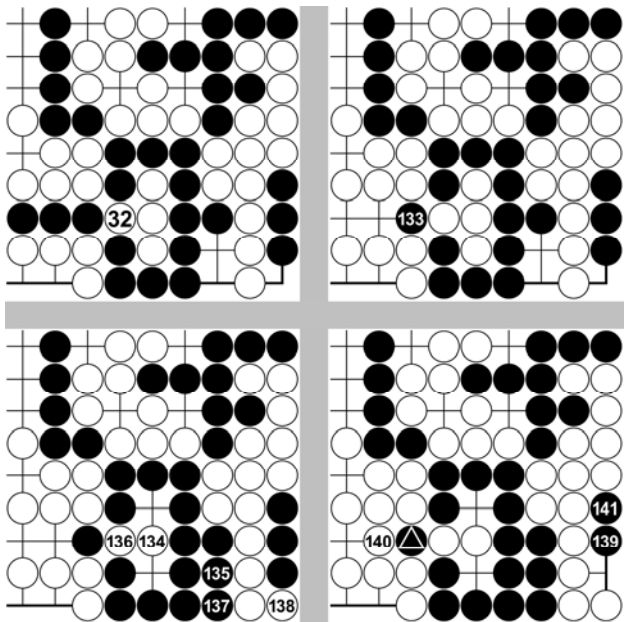
私達が正しいタイミング悪形手のためのものであると考えるものをの後で変化を含んでいる。私達の意見では、黒はゲームにその後勝つ。これらの変化のほとんどはアマチュア級のレベルにある; 少数だけ専門知識によって点検された。
9. タイム — 区別する何がアマチュアと専門家の間で 135

(またはそれらを一緒に結合するか)

専門家との私の経験に基づいてエッセイ。

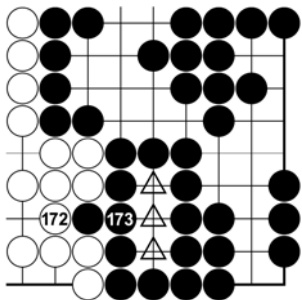
私達のキー結果

2005年



“白134のジョアキムの置き”

メインハート・ジョアキムが見つけたものをでドイツ囲碁ジャーナルは報告する：白は134と置きで勝つことができる。公式の解決の黒と比較されて領域の1個の石そして3ポイントを失う。



“公式の解決の終わり”

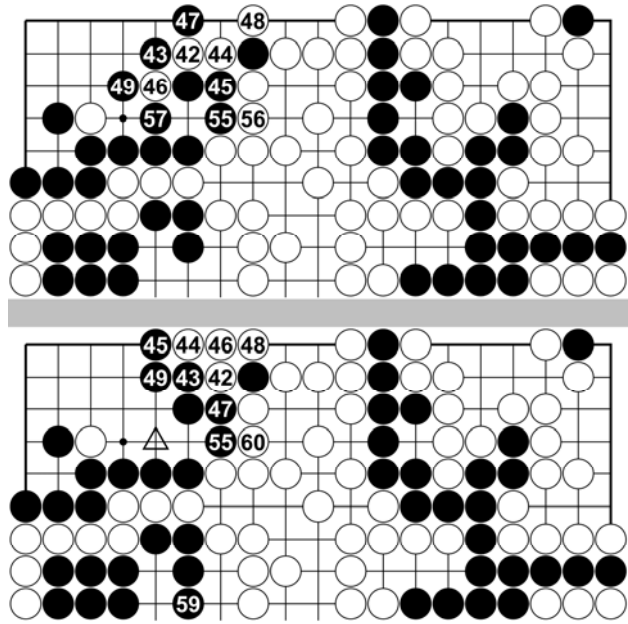
これは1ポイント白の勝利に3ポイント黒の勝利を回す！

[27ページの変化を見なさい]

状態：

最も強く白の抵抗としてジョアキムの手はずっとプロによって証明された本
当行う！

2007年

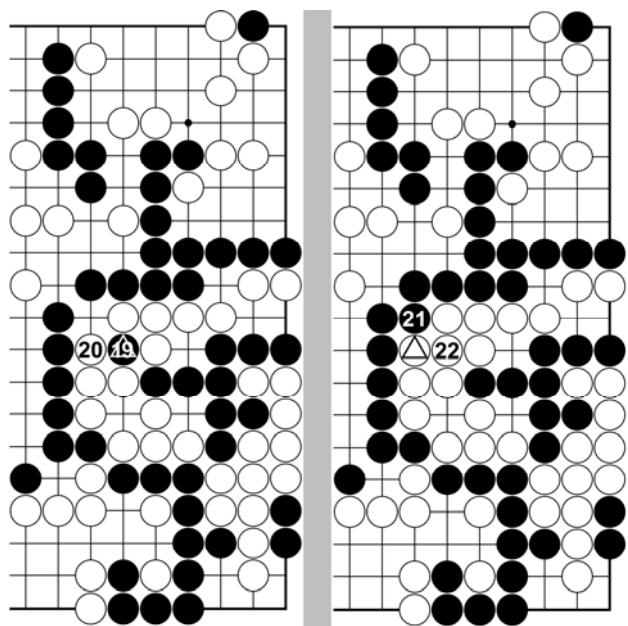


“山田晋次のツケ”

山田晋次四段プロは韓国の滞在の問題と使用中である；トイバー・ベンジャーミン6段アマチュアのおかげで多くの。左側の白のグループが今確かに住んでいるので、142のツケの付属品は可能になる。それは白に公式の解決と比較される別の1ポイント利点を与える。

白+2の結果。

[28ページの変化を見なさい]



“黒19の第2放り込み”

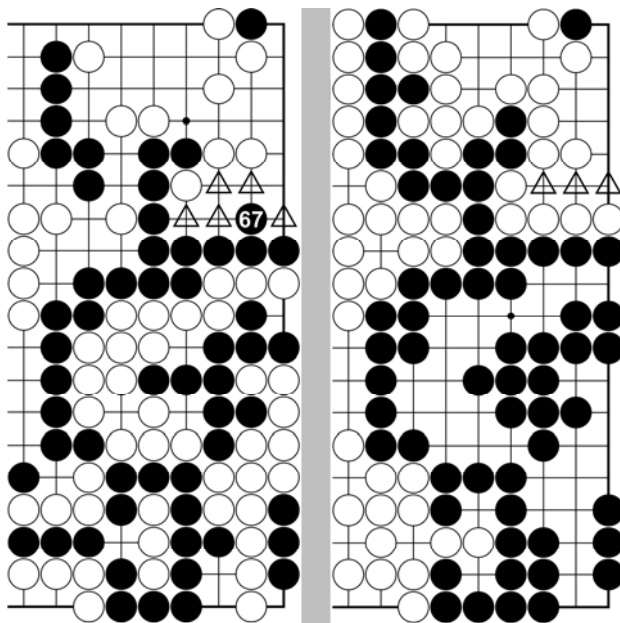
ドイツで2人のアマチュア級プレーヤーは(ジョアキムおよび私)黒19とこれで二回放り込みでに可能であることなぜではないか尋ねる。私達は源で述べられる攻め合いを見つけることができない;そしてそれは黒のために有害であるために仮定される。

これは放り込みの不利な点と同様、利点を有する。より低い権利のセキが分解すれば、黒の失われた石は余分白の石によって(19で)補われる(20で)。しかし取除いたこの区域の白の石から余分ダメを黒くしなさい。但し、セキが残れば、第2放り込みの無くなったポイントになる。

[39ページの変化を見なさい]

[75ページの説明を見なさい]

私達の仕事と公式の解決間の明確な区別を提供するためには、すべての私達のアマチュアの試みはこの秒後に放り込みの示される。



“黒67の悪い形のための私の考え”

今年の終わりに私はゲームに勝つために黒が少なくとも3ポイント白の領域を減らすことができる場所で調べを試みている。これは右上隅でそして黒のグループからのダメを取らない移動によってただだけ達成することができる。

67の悪い形はこの地域の白の領域のあるポイントを防ぐ。この特定地域では、黒にダメを得、今5つのダメ、および2つの目の可能性がここにある。2つの目を得ることは大きい。白は上で先手が付いているポイントを今作ることができない。なお、黒は中央で、そして左で広く犠牲になる必要がない。

この手の単一の不利な点:それは局部的に絶対先手ではない。

ローカル利点を注意して取って、黒は黒+1に白+2を回す。

[115ページの変化を見なさい]

状態:

この悪い形手は(私達の意見の黒の勝利をもたらす)ある専門の攻撃を今のところ存続させてしまった。

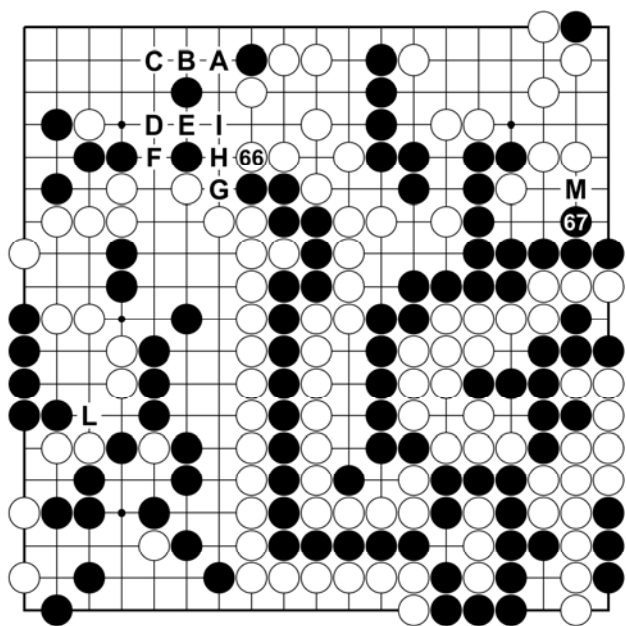
しかし残るアマチュアによってだけ調査された多くの非常に複雑な変化がある。

この悪い形手を搭載する私の一番最初の試みは93とあったが、この遅い時にもう働かない。

[33ページの質問を見なさい]

[101ページの変化を見なさい]

2008年



“白のフォローアップ手”

白に今複数の選択がある。

白Mはすぐに黒が右上の2つの目を作ることを不可能にする。

従って黒は(一時的な)

ハネゼキを壊すために中央の20個の石を捕獲するように白を強制しなければならない。

最初に白Lは左の黒の石を押す。左上の角の白でFは最も強いようである。

左上の私達の最初考えはHだったが、これは白のために働かないようではない。

[126ページの研究を見なさい]

状態:

M、F: 尹暎善五段プロ(ユーン・ヨンゼン)は親切にある変化との私達を助けた。

多くの考えはアマチュアレベルだけに残っている。

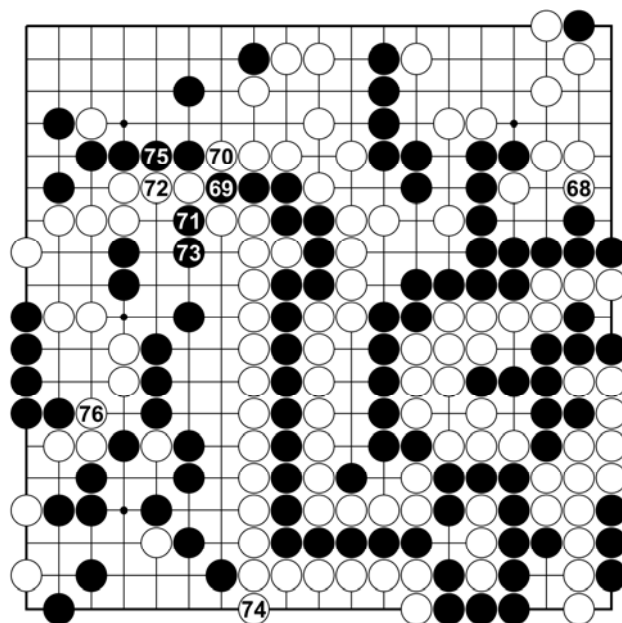
A - E、G - L:

調査はアマチュアレベルだけにあった。

今まで私達は白のための勝利を見つけなかった。

レクサンド(スウェーデン)のヨーロッパ碁コンgresで、私は問題について何人かの専門家に話す。

紅林梅艶二段プロはとても親切実際に友好的で、大きいサポートを与えるためにだった。しかしこの頃はプロは古典的な問題の解決に興味を起ささせられないようではない。他の事はそれらのためにはるかに重要である。



“白は目をすぐ取る”

白68 = M。

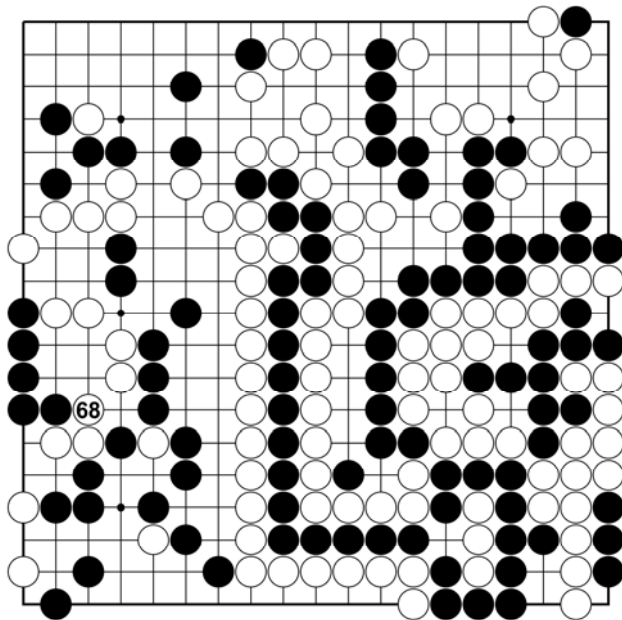
黒が右上にもう住むことができないので順序は中央で、そして左側で続く。公式の解決の主要な道に続けば。私達の素人らしい推定に従って黒は小さい差益によって勝つ。

黒67が(93で)後でされれば、これは手の順序で変更で…

[101ページの変化を見なさい]

…白が平和な変化を選べば、起因する。しかし彼女はそうさせる。

[108ページの変化を見なさい]



“白は左側で最初に遊ぶ”

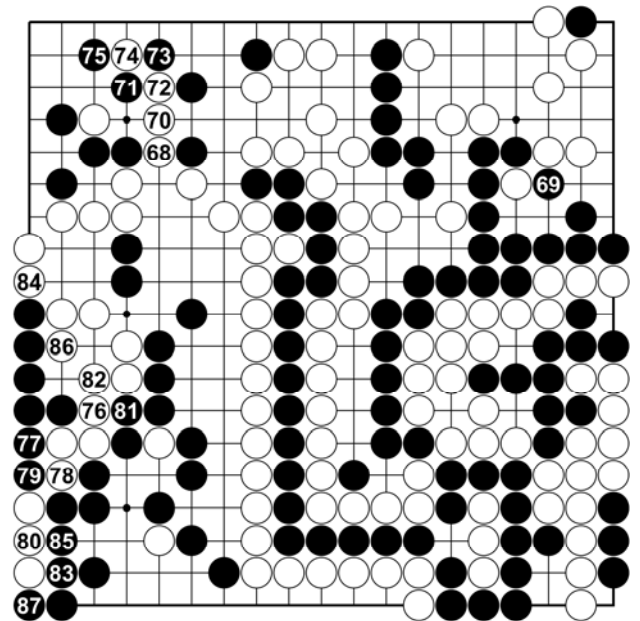
白68 = L。

私達の意見では、この白の答えの後で、手の順序で変更はどんな結果おそらくであるか、黒は勝つ。

変化は章で以後見つけることができる” 戦場を去ること (II)”。

[115ページの変化を見なさい]

2009年

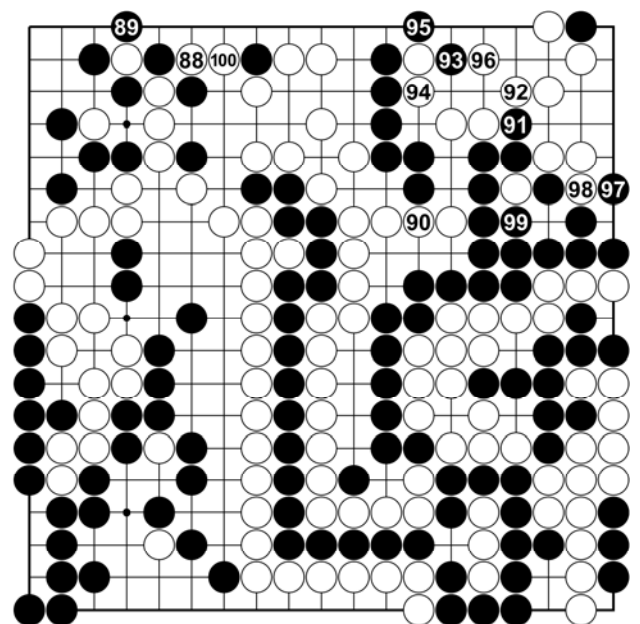


“左上の隅の白手” <2/3>

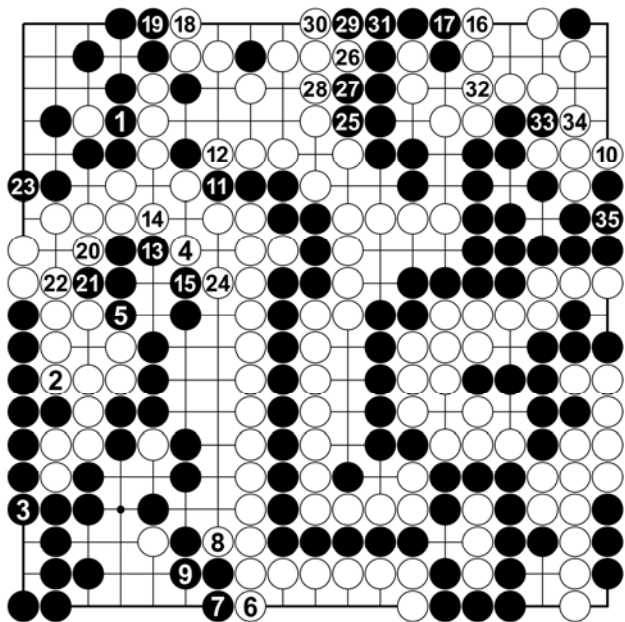
白68 = F。

2009年に、尹暎善五段プロ (ユーン・ヨンゼン) は非常に親切に彼女の専門知識との私達を助ける; 彼女が数回を前にしたあることがように。彼女の推定に従って、68は白のために最も強い。

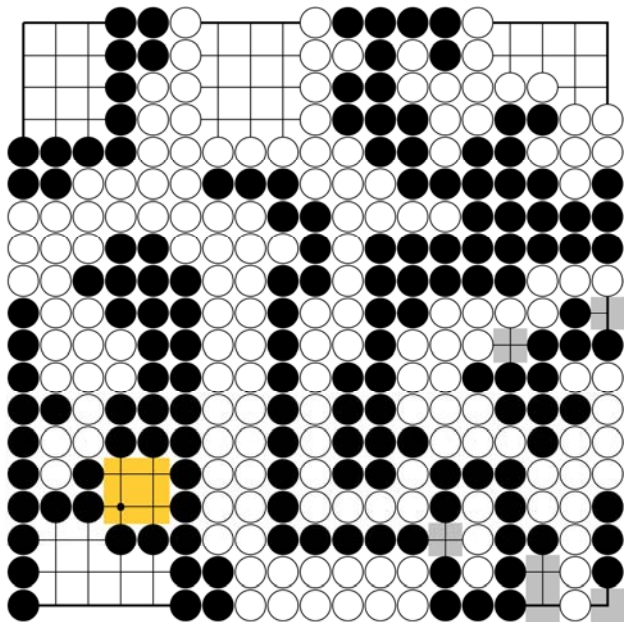
黒は一時的なハネゼキの黒の20石をもう捕獲するために白を強制できない。従って黒は69の権利で2つの目を作らなければならない。白は左上の隅で続くことができる。それにもかかわらず、おそらく白はついに黒の勝利を防ぐことができない。



(白88 - 白100) <2/5>



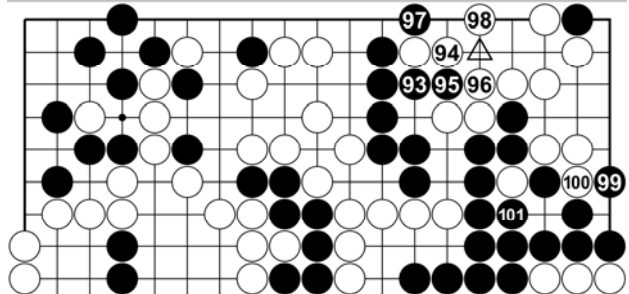
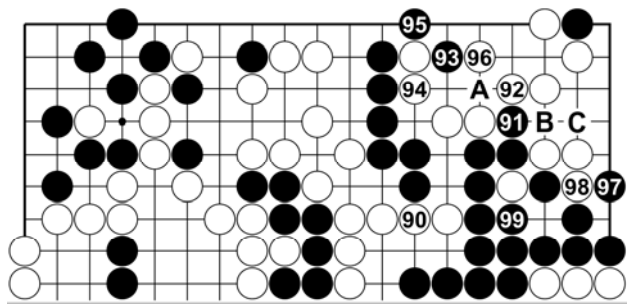
(黒101 - 黒135)



"最終結果"

黒は4ポイント勝つ。

私は残念であるが、詳細ダイヤグラムはまだ利用できない!



"ハサミツケのためのハリーの考え"

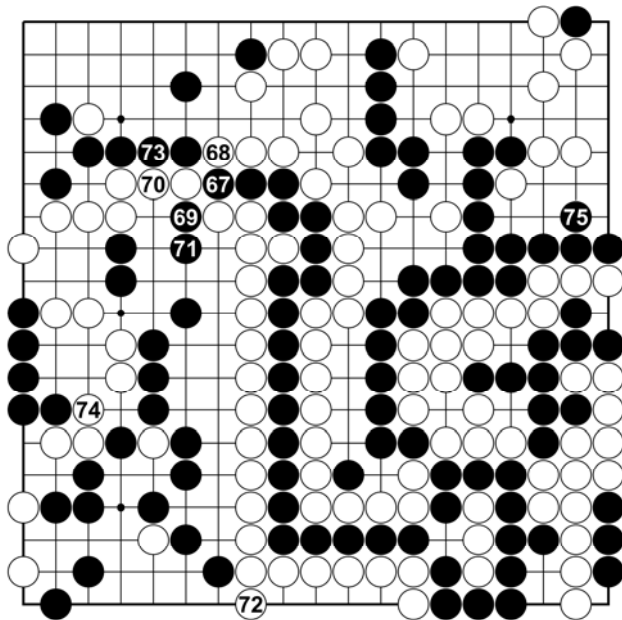
フィールンリ・ハリー(2段アマチュア、イギリス)はジョアキムおよび私のチームに加わる。

彼は93のハサミツケが右上隅で可能であるかどうか、特に頼む。

それはある!

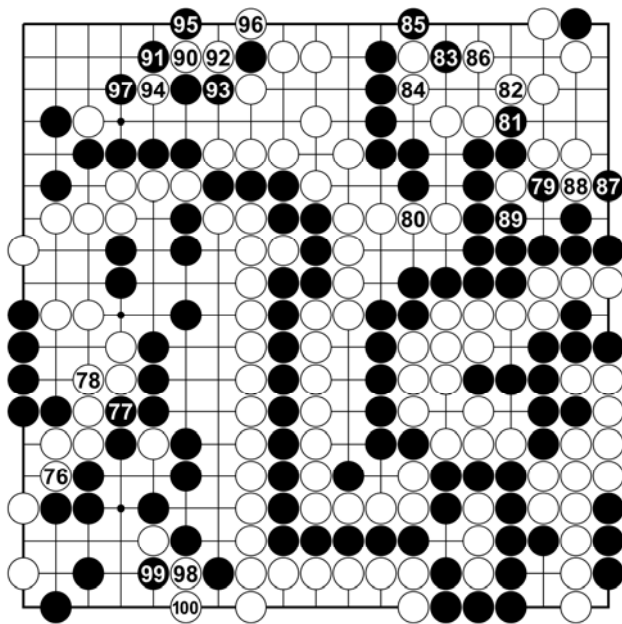
黒は彼が目を所有していなくても白のアタリの後でこの石を接続できる。Aは白のための偽目、および黒のための余ある。私達の前の順序の黒と比較されて1ポイントのそれ以上の利点を得る。

黒97は尹先生からある。それは黒にCの後手のヨセを与える。必要ならば、黒は先手の白Cのために代りにBを交換できる。



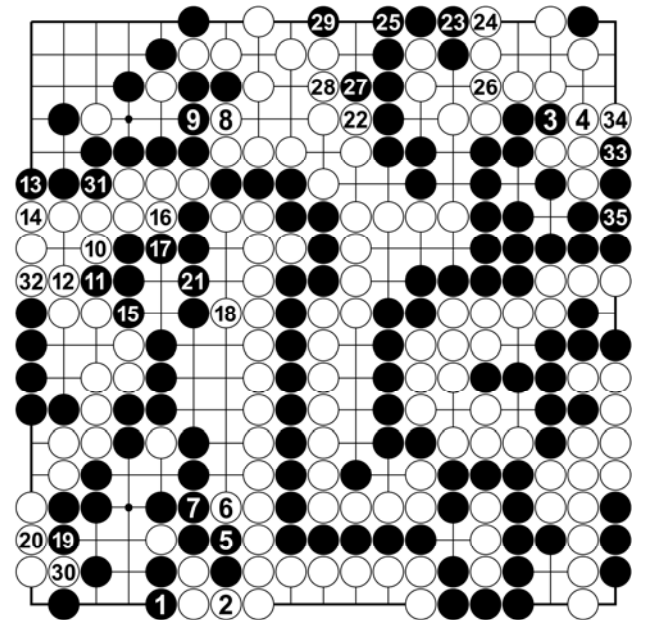
(黒67 - 黒75)

ハリーにまだ黒75の権利で悪い形手をする前に公式順序で、限りでは白74、少し続く考えがある。



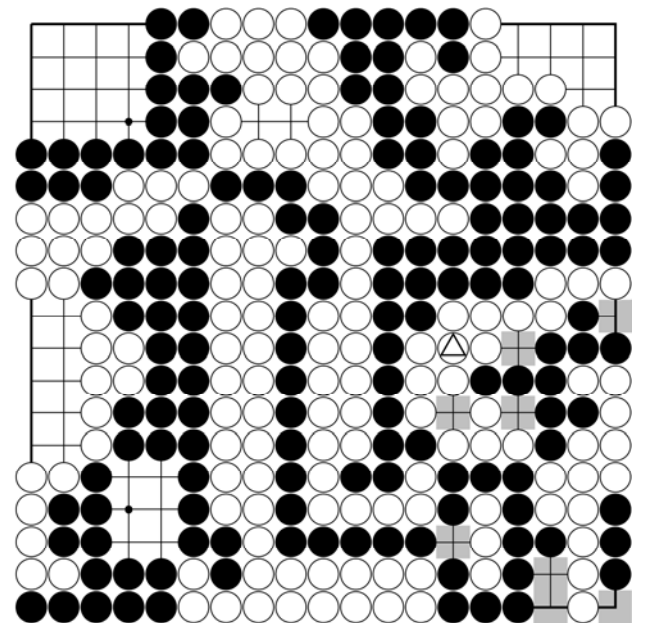
(白76 - 白100) <3/1>

白が白88で76をすれば、私達は公式ラインに戻る；但し例外としては盗んだ白からの複数のポイントを黒くしなさい。但し白の取得がこの図表のように白76の左で利益を得れば、そして黒上で2つの目を得なければならない。ゲームはそのようなことを続ける。



(黒101 - 黒135)

但し、これは黒のために非常に近くなる。私達の試みは…



“最終結果”

…ジゴで終わった。

従って黒はもう放り込みの第2作ることができない。なしの結果は放り込みの(三角形と印を付けられて)近い結果である：黒+1。

私は残念であるが、詳細ダイヤグラムはまだ利用できない！